

2023年度 ニチキッズ秋田ひろおもて保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月27日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり」が子ども達だけではなく、保育者も存分に遊びを楽しむことが感じられることを常に考え活動することが出来た。充実した活動内容を考える為に保育者も自己研鑽を積むことの大切さを日々感じながら子ども達を最優先に取り組めるようにした。
子どもの発達援助	個々の発達・成長を常に把握し認識を持ち取り組んだことで充実した活動の実施ができた。子ども達にとっての「最善の利益」が何なのかを計画に取り入れることにより、年間を通しての成長につながり、それを感じる手ごたえがあった。
保護者に対する支援	「相手の立場に立つ」「相手の気持ちに寄り添う」は保育者個々が大切にしていることで、それぞれが十分に自覚しており信頼関係を構築できた。大切なお子様をお預かりしているという意識を持ち保護者のニーズに応えられる様に今後も取り組んでいきたい。
保育を支える組織的基盤	今年度は内部研修、外部研修の充実を図った。特に園内研修では「園内公開保育」を行い、保育の質の向上を目指した。また、都度反省と評価を行い、日頃の活動に取り入れていけるようにし、お互いの保育のスキルアップに努めた。

総評
目の前の保育だけに捉われない様に研修の充実を図り、自己研鑽を積んだ。また他園への支援によって保育者が外へ目を向けることの大切さを感じる事の出来た実りの多い一年であった。保育者同士、MTGを頻繁に行うことによりお互いの意思疎通を十分に図り、より良いチームワークを築くことも出来た。子ども達への愛情あふれる保育を行い、保護者から満足を得るように心がけた。子ども達の成長だけではなく、保育者自身の成長にもつながる一年となった。「子ども達の最善の利益」とは何かを常に考え、保護者への寄り添いを大切にしながら、保育の技術向上に向けて今後も取り組んでいきたい。